

1 学期終業式 式辞

まず、式に先立って行った部活動の大会のことについてお話をします。今年
は日程の関係で、夏休み入るまでにすべての競技が天候に左右されることもな
く、無事に終えることができました。そして、その中で、先ほど紹介したよう
に、実に多くの部がすばらしい成績を収めてくれました。賞を手にした部、個
人だけでなく、試合中や競技中にそれにも勝るすばらしいプレーや応援なども
見させてもらいました。校長先生はで全部の種目、会場へ見にいきましたが、
体が一つしかないので、そのすべてを見ることはできませんでしたが、みなさ
んのがんばっている姿や、それを声をからして応援するベンチの人、保護者の
方々の姿を見ることができました。そのことに心からお礼を言います。ありが
うございました、そして、おつかれさまでした。

選手として出場した子の多くは3年生が中心だったと思いますが、1・2年
生の人、先輩たちの姿を見てどうでしたか。かっこよかったですよね。すてき
でしたね。そんな姿を生で、リアルタイムで、皆さんの言葉で言えばライブ
で見ることができたことは、とても幸せなことです。テレビなどでスーパース
ターや有名選手のプレーを見ることはできますが、やはり、その場において、そ
の熱や汗などを間近で見ることで、得るものは大きかったと思います。ぜひ、
それをこれからの目標にしてがんばってほしいと思います。そして3年生の中
には、先ほど「おつかれさまでした」と言いましたが、まだまだ西尾張大会、
県大会、東海大会、全国大会へと続く人もいます。ぜひ、がんばってください。
そして、残念ながら終わってしまった人も、ここまでの練習ややってきたこと
が間違っていなかったということは確信できたと思いますから、自信として今
後に生かしてほしいと思います。

さて、1学期も今日で終わりです。こうして1学期間を、大きなけがや事故
もなく終えることができたことを、大変うれしく思います。そして、部活動以
外にも、それぞれの学年でしっかり成長した姿を見せてくれたのも、この1学
期でした。

1年生は、オリエンテーション合宿で、中学生としての一步を踏み出しまし
た。それは小さな一步ではなく、大きな一步でした。これからの学習や部活動
などに大いにプラスになると思います。

2年生は職場体験学習です。普段の生活とはまったく違い、大人の人たちと
過ごした3日間はとても緊張したと思いますが、学ぶものも多かった体験で、
これから先、自分が進むべき道の参考になったと思います。

そして、3年生は修学旅行ですね。廊下に貼ってある「修学旅行の思い出ベスト3」を楽しく読ませてもらいました。東京タワーがよかった、ディズニーが楽しかった、というものもたくさんありましたが、そんな中に、「友達といっぱいおしゃべりをした」と、友達のことを書いている子がたくさんいました。大切なものを得た1学期でした。

そして、いよいよ明日から夏休みです。夏休みといっても、小学校と違い、中学校は部活動でほとんど毎日学校へ来ます。実は、先生たちはそれがとても楽しみです。学校の主役はみなさんです。みなさんがいない学校は、実に寂しいものです。ですから部活動などで顔を見ると、「お、今日も元気そうだな」「おや、顔色がよくないな」「なにかあったのかな」といろんなことを知ることができ安心できます。しかし反対に、部活動を数日間休むと「どうしたんだろ」と不安になります。夏休みですが、その元気な顔をぜひ見せてください。

その一方で、家庭で家族の一員として過ごす時間が増えるもの夏休みです。みなさんの成長を喜んでいるのは先生たちだけではありません。家族もとても楽しみにしています。どうか、その成長を家族との時間の中で見せられるよう過ごしてほしいと思います。

最後になりましたが、最初にみんながこうして顔を揃えられたことがうれしいという話をしましたが、9月1日の2学期の始業式も、今日と同じように大きな事故もけがもなくみんなが顔を合わせることができることを願っています。よい夏休みを過ごしてください。